令和２年度（2020 年度）

吹田市小中一貫教育最適化プラン

「総合的人間力」を育成するために

豊津中学校ブロック

小中一貫教育校

千里みらい夢学園（竹見台中学校ブロック）

リーディングスクールとして取組の充実を図ります

① 学力向上

児童・生徒の「学びに向かう style」を育成する授業づくり 小中合同の教科研究

② ９年間を通した生徒指導

学園共通生活目標の具現化　全ての児童・生徒にとって過ごしやすい居場所となる学校づくり

③ ６年生の中学校登校

出前授業　小小・小中交流　スムーズな小中の接続

④ キャリア教育

集団づくり　人とつながる楽しさを学ぶ

伝える

小中一貫教育推進校

１７中学校ブロック

小中一貫教育を柱に 中学校ブロックの特色を活かした取組を充実します

より緊密な連携の充実

学ぶ・活かす

★重点項目　小中一貫教育を通して、新学習指導要領がめざす学力の向上を図ります

1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

年間１回の小中ブロック研究授業を２学期に合同開催し、授業改善に向けて小中合同で研究・協議を行う。
小中での教員による授業参観の機会を設定し、小中の学びの段差の解消に努める。

2 コミュニケーション力を育て、ともに生き支えあう集団づくり

英語教育の推進や、各教科等における言語活動の充実、総合的な学習の時間における表現力の育成を図る。
人権教育の視点に立ち、互いの違いを認め合い、思いやり、尊重する態度と姿勢を育てる。

3 自ら考え、行動する子供の育成

学校生活目標の設定・見直しや復習！がんばり週間の取り組みを通して基本となる学習・生活習慣を確立する。
学校行事を中心として、児童会・生徒会活動を活性化し、学校生活で児童生徒が主体的に取り組む場を設定する。

4 「安心できる場」としての学校づくりの推進

中学校見学・クラブ体験（豊中ウォッチング）や中学校教員による給食交流など、中一ギャップの解消に努める。
小中連絡会や生指連絡会議を開催し、各校の生徒指導・学習指導上の課題の交流を行い、児童生徒の理解を図る。

生徒指導

子供にとって学校が安心できる場となるよう子供理解を深めます

- □ いじめの未然防止・早期解決
- □ 不登校支援
- □ キャリア教育の推進
- □ 幼小中が連携した組織づくり
- □ 日常的な情報交流による課題及び支援方法の共有化
- □ 校則・ルールの把握、共有化
- □ 協働体制による問題事象等への対応

学力向上 指導力向上

（特別支援教育を含む）

授業の相互評価、ブロック研究授業を活用し、「わかる授業」をめざします

- □ ★ 授業改善に向けた小中合同研究
- □ ★ 「小中一貫教育カリキュラム」の実施・検証
- □ ★ コミュニケーション力の育成
- □ ★ 英語教育の推進
- □ ★ 指導内容（主体的・対話的で深い学び）の共有化
- □ ★ 授業のユニバーサルデザイン化
- □ ★ 就学前教育・保育からの学びの連続性
- □ 健康・安全教育の推進

交流活動

６年生を対象とした中学校での教育活動の取組の見える化を図ります

- □ ★ ６年生を対象とした中学校での教育活動の推進
- □ ★ 児童会・生徒会活動の活性化と連携
- □ ★ 保護者や地域に開かれた学校づくり・情報発信
- □ ★ 地域人材の積極的な活用
- □ ★ 就学前の園児・児童・生徒が交流できる機会の充実
- □ 事務連携の推進

★は重点項目

子供理解に基づく指導観の共有

子供たちの「学び」と「育ち」を支え、「自ら学び、ともに生きる子供、心豊かな自立した子供」の実現をめざします